

✿ 肢体障がい

○特徴

- ・体のバランスや手足に障がいのある方です。
- ・車いすなどは安全な日常生活を送るために欠かせないものです。
- ・同じ障がいでも、行動や動作の仕方は一人ひとり異なります。
- ・言語障がいがあって、言葉が出づらかったり発音が不明瞭な方もいます。



○お願いしたいこと

- ・困っている姿を見かけたら正面から声をかけ、本人の意思を確認してから手助けをお願いします。
- ・扉の開閉や急な坂道、段差などは車いすを押すなど、手助けをお願いします。
- ・車いすを利用されている方には少しかがんで同じ目線で話すようにしてください。
- ・言語障害により、日常のコミュニケーションを取ることが困難な場合があります。分かりやすい内容でゆっくりと一つずつ確認をとりながら説明をお願いします。聞き取りにくい場合は、一言一言ゆっくりと確認してください。



✿ 内部障がい

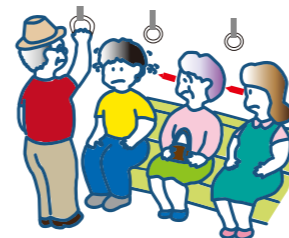
○特徴

- ・血液循環、血液浄化、呼吸、排泄、消化、免疫（感染防御）など、生命を維持するために重要な機能の障がいです。
- ・外見からは分かりにくい障がいです。

○お願いしたいこと

- ・さまざまな症状の方がいますので、個々に合わせて適切な配慮をお願いします。

例：「疲れやすい」「携帯電話の影響が懸念される方」「タバコの煙が苦しい」「トイレに不自由されている」など。



✿ 難病

○特徴

- ・発病のメカニズムが明らかになっておらず、治療方法も確立されていない希少な疾病です。
- ・神経筋疾病、骨関節疾病、感覚器疾病など様々な疾病により、多彩な障がいを生じます。
- ・長期の療養を必要とし、常に医療的対応を必要とすることが多いです。
- ・病態や障がいが進行するものもあります。

○お願いしたいこと

- ・それぞれの難病により特性が異なり、その特性に合わせた対応が必要になりますので、専門医の指示内容などを本人やご家族にご確認ください。
- ・特に、トイレの問題、状態の変動、疲れやすさなどに配慮が必要となります。
- ・体調がすぐれない時に休憩できる場所を確保していただけると助かります。



✿ 視覚障がい

○特徴

- ・目が見えない、あるいは殆ど見えない、見えにくいなどがあります。
- ・周囲の様子や方向がわかりにくいです。
- ・情報収集は音声によるものが有効です。
- ・白い杖を持っている方もいます。

○お願いしたいこと

- ・いきなり身体や杖を触らないで、まずは声をかけてください。
- ・移動する場合は誘導する人の腕や肩を掴んでもらい案内することが基本です。
- ・歩くスピードは本人のペースに合わせてください。
- ・段差（上り、下り）があれば、教えてください。



✿ 聴覚障がい

○特徴

- ・音から情報を得ること、音を使ったコミュニケーションができにくいです。
- ・何が起きたか状況がつかみにくいです。
- ・補聴器をつけていても情報が聞き取れるとは限りません。
- ・外見からはわからないので、声をかけられても「無視している」と誤解されることがあります。

○お願いしたいこと

- ・見てわかる情報が必要です。
- ・顔や手、文字が見える明るい場所で伝えてください。
- ・マスクは外してください。
- ・呼ぶときは肩を軽くたたいてください。



✿ 知的障がい

○特徴

- ・見たことや聞いたことを理解したり、表現することが苦手な方がいます。
- ・その場の状況に応じた言動がとれないことがあります。
- ・想定していない出来事や環境の変化に対して、どう対処してよいかわからなくなり、奇声を発したり、飛び跳ねたりすること（パニック症状）があります。
- ・五感に対する反応が強すぎたり、弱すぎたりする人もいます。

○お願いしたいこと

- ・できないことを責めないでください。
- ・話しかけるときは「ゆっくり・やさしく・にこやかに」。どうするべきか具体的なわかりやすい言葉で、おだやかに伝えてください。
- ・できるだけその人のペースに合わせていただくと、安心できます。
- ・大きな音や光等の刺激に過敏な人もいますので、配慮をお願いします。

